

キヤノン株式会社

2020年第2四半期 決算説明会

2020年7月28日

代表取締役副社長 CFO 田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 2020年2Q実績	P 2~5
■ 2020年最新見通し	P 6~9
■ コロナ後の事業の方向性	P 10
■ ビジネスユニット別詳細 (2020年2Q実績/2020年最新見通し)	P 11~18
■ 財務状況	P 19~20
■ サステナビリティへの取り組み	P 21
■ 参考資料	P 22~25

2020年2Q実績のポイント

【外部環境】

- 新型コロナウイルスによる影響は、第1四半期より長期間、広範囲にわたって深刻化
- 主要地域のGDP成長率は記録的なマイナスに落ち込む

【当社業績】

- 実需急減と事業活動制限により、四半期ベースで初の赤字決算

2020年全社PL(2Q)

■ 新型コロナウイルスの影響が業績を直撃

(億円)	2020年 2Q実績	2019年 2Q実績	対前年
売上高	6,733	9,059	-25.7%
売上総利益 (売上総利益率)	2,753 40.9%	4,064 44.9%	-32.3%
経費	2,931	3,633	
営業利益 (営業利益率)	-178 -2.6%	431 4.8%	-
税引前利益	-72	511	-
純利益 (純利益率)	-88 -1.3%	345 3.8%	-
USD	107.59	109.80	
EURO	118.66	123.39	

2020年ビジネスユニット別PL(2Q)

- オフィスと産業機器その他は赤字
- イメージングは大幅減収の中でも黒字確保、メディカルは増益

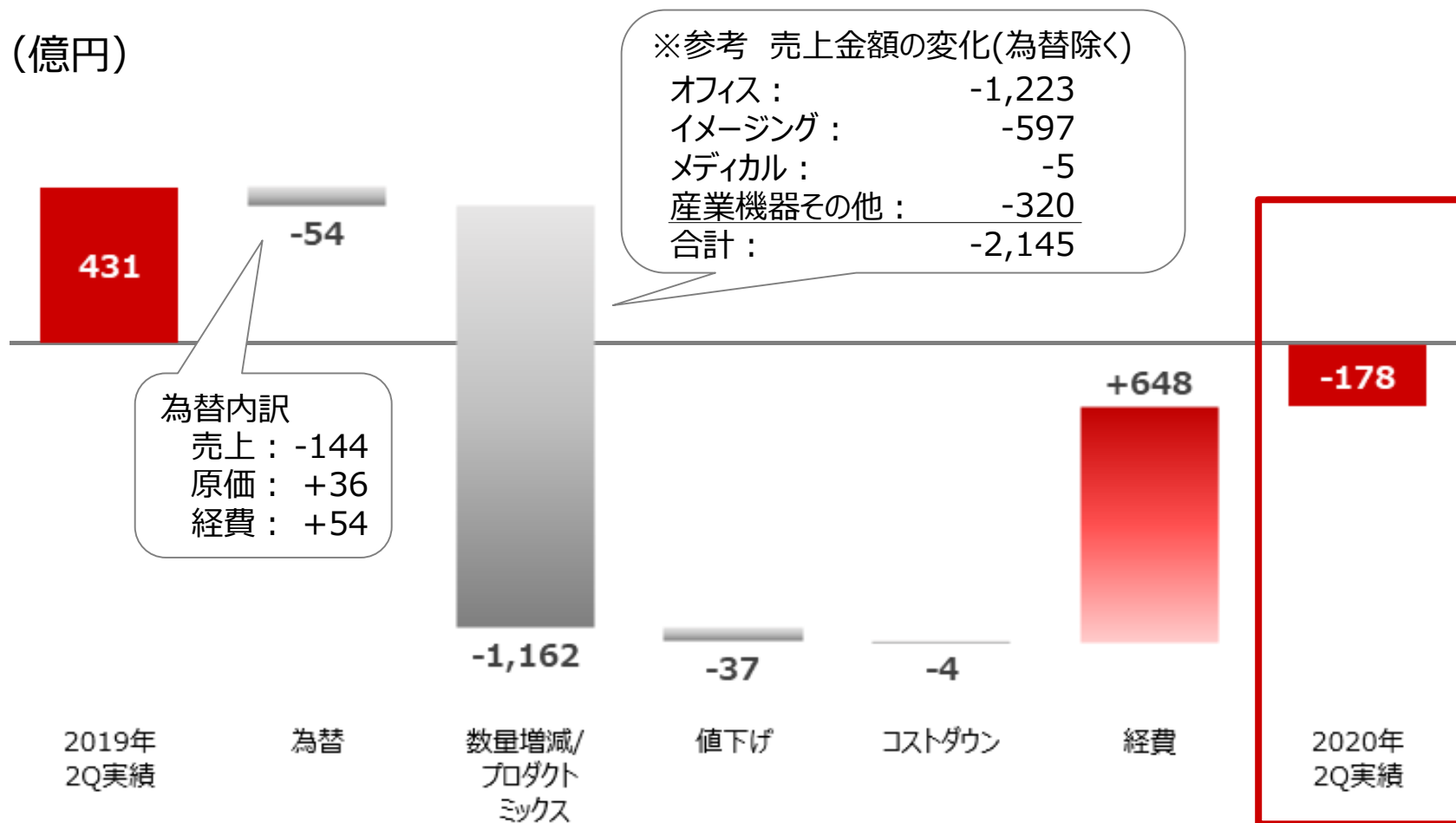
(億円)		2020年 2Q実績	2019年 2Q実績	対前年
オフィス	売上高	3,075	4,408	-30.2%
	営業利益	-9	404	-
イメージング システム	売上高	1,417	2,047	-30.8%
	営業利益	8	127	-93.9%
メディカル システム	売上高	1,019	1,051	-3.1%
	営業利益	59	34	+75.5%
産業機器 その他	売上高	1,393	1,795	-22.4%
	営業利益	-24	95	-
全社消去	売上高	-171	-242	-
	営業利益	-212	-229	-
連結合計	売上高	6,733	9,059	-25.7%
	営業利益	-178	431	-

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

営業利益分析(2Q)対前年

- 「数量増減」：全ビジネスユニットで売上が減少
- 「経費」：需要減や営業・設置の停滞により販売関連経費が減少

(億円)



2020年最新見通しのポイント

【為替前提】

20年下期の為替影響額
(1円の変動による影響)

平均為替レート	20年下期		20年年間		20年下期の為替影響額 (1円の変動による影響)	
	20年下期	20年年間	売上	営業利益		
USD/円	105.00円	106.60円	53億円	17億円		
EUR/円	118.00円	118.72円	27億円	11億円		

【外部環境】

- 財政・金融政策効果により経済は上向くと想定されるも、回復のペースは限定的

【2020年見通し】

- 当社の業績も緩やかな回復にとどまる
- 想定外の事業環境悪化を受け、さらなる構造改革を実施

2020年全社PL(年間)

- 新型コロナウイルスの影響により、二桁の減収、大幅減益

(億円)	2020年 最新見通し	2019年 年間実績	対前年
売上高	30,800	35,933	-14.3%
売上総利益 (売上総利益率)	13,184 42.8%	16,100 44.8%	-18.1%
経費	12,734	14,353	
営業利益 (営業利益率)	450 1.5%	1,747 4.9%	-74.2%
税引前利益	700	1,957	-64.2%
純利益 (純利益率)	430 1.4%	1,251 3.5%	-65.6%
USD	106.60	109.03	
EURO	118.72	122.03	

2020年ビジネスユニット別PL(年間)

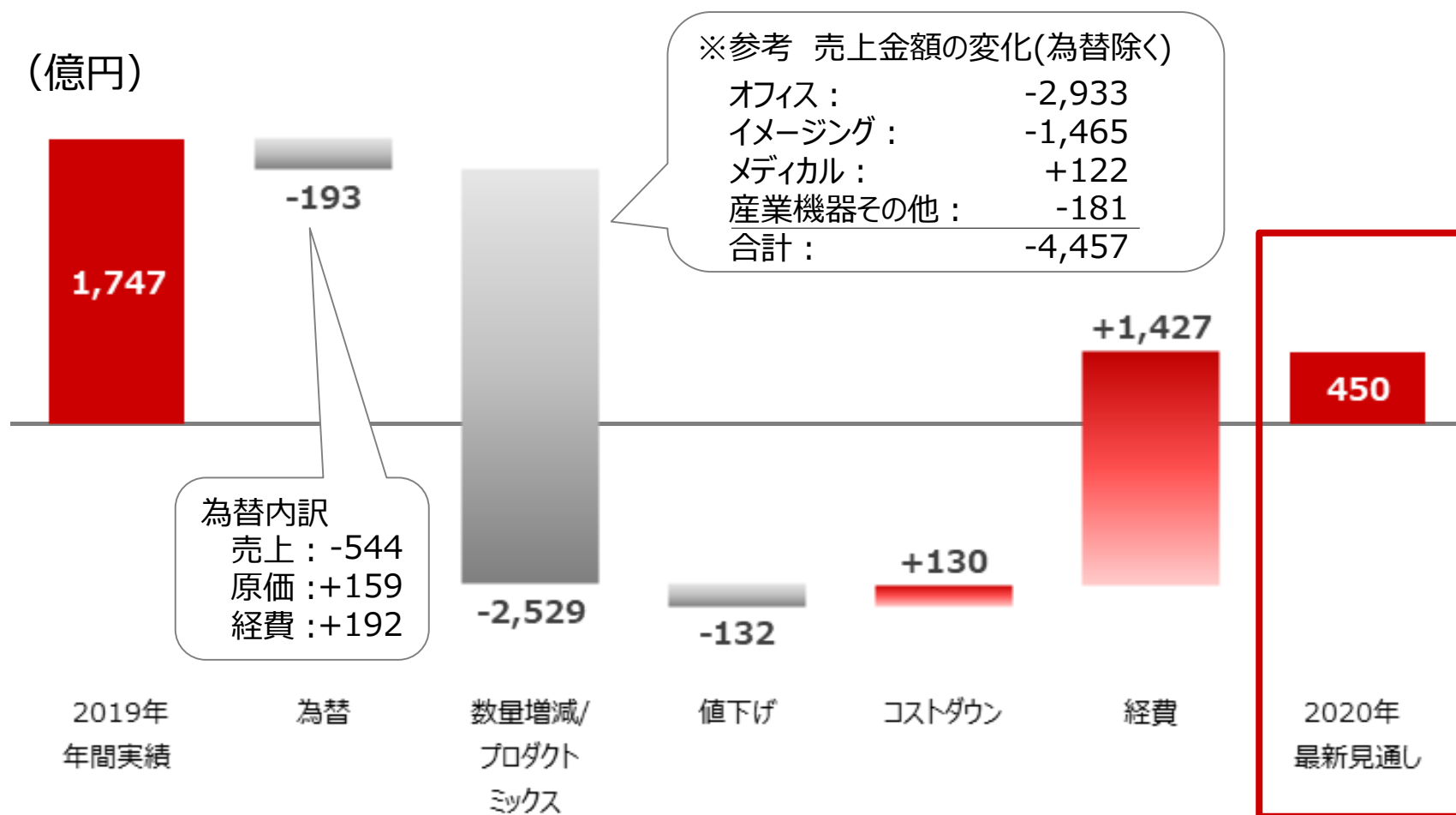
- オフィス、イメージング、産業機器その他は減収減益
- メディカルは増収増益

(億円)		2020年 最新見通し	2019年 年間実績	対前年
オフィス	売上高	14,234	17,521	-18.8%
	営業利益	826	1,650	-49.9%
イメージング システム	売上高	6,439	8,074	-20.3%
	営業利益	161	482	-66.6%
メディカル システム	売上高	4,414	4,385	+0.7%
	営業利益	268	267	+0.2%
産業機器 その他	売上高	6,543	6,884	-5.0%
	営業利益	4	194	-97.9%
全社消去	売上高	-830	-931	-
	営業利益	-809	-846	-
連結合計	売上高	30,800	35,933	-14.3%
	営業利益	450	1,747	-74.2%

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

営業利益分析(年間)対前年

- 「数量増減」：オフィスやイメージングの売上減により大きくマイナス
- 「経費」：販売の減少、経費の効率化、構造改革による改善効果



コロナ後の事業の方向性

【オフィス・インクジェット】

- リモートワーク支援
- 豊富な製品ラインアップで多様なニーズに対応

【カメラ】

- 事業のスリム化を加速
- 光学技術を活かした事業領域の拡大

【メディカル・ネットワークカメラ】

- 安心安全へのニーズにリソースを集中、主力事業に育成

【産業機器】

- デジタル化の加速により重要性は高まる

オフィス（複合機）

- 2Qはオフィスの閉鎖により、本体・サービスともに大きく減収
- 2Qを底に3Q以降は緩やかな回復を見込む

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
複合機	997	1,664	-40.1%	5,128	6,456	-20.6%
LP	1,115	1,550	-28.1%	4,959	6,283	-21.1%
その他	963	1,194	-19.3%	4,147	4,782	-13.3%
売上高計	3,075	4,408	-30.2%	14,234	17,521	-18.8%
営業利益	-9	404	-	826	1,650	-49.9%
%	-0.3%	9.2%		5.8%	9.4%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
複合機	-38.8%	-19.0%
LP	-26.6%	-20.0%
その他	-17.8%	-11.8%
合計	-28.8%	-17.4%

■ 台数伸び率

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
複合機		
モノクロ	-38%	-15%
カラー	-37%	-17%
合計	-37%	-16%



『imageRUNNER ADVANCE DX』シリーズ

オフィス (レーザープリンター)

- 2Qはオフィス向け中高速機や消耗品の需要が減少し、大幅な減収
- 下期に入り回復の兆しが見えてきたものの、力強さは欠く

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
複合機	997	1,664	-40.1%	5,128	6,456	-20.6%
LP	1,115	1,550	-28.1%	4,959	6,283	-21.1%
その他	963	1,194	-19.3%	4,147	4,782	-13.3%
売上高計	3,075	4,408	-30.2%	14,234	17,521	-18.8%
営業利益	-9	404	-	826	1,650	-49.9%
%	-0.3%	9.2%		5.8%	9.4%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
複合機	-38.8%	-19.0%
LP	-26.6%	-20.0%
その他	-17.8%	-11.8%
合計	-28.8%	-17.4%

■ 台数伸び率

LP	2020年 2Q実績	2020年 見通し
モノクロ	-33%	-17%
カラー	-22%	-13%
合計	-31%	-16%



『Satera MF269dw』

オフィス（その他）

- 2Qは印刷機設置や営業活動が停滞し、減収
- 下期は新製品を中心に、オンラインデモを活用しながら売上を回復

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
複合機	997	1,664	-40.1%	5,128	6,456	-20.6%
LP	1,115	1,550	-28.1%	4,959	6,283	-21.1%
その他	963	1,194	-19.3%	4,147	4,782	-13.3%
売上高計	3,075	4,408	-30.2%	14,234	17,521	-18.8%
営業利益	-9	404	-	826	1,650	-49.9%
%	-0.3%	9.2%		5.8%	9.4%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
複合機	-38.8%	-19.0%
LP	-26.6%	-20.0%
その他	-17.8%	-11.8%
合計	-28.8%	-17.4%



高速カット紙インクジェットプリンター
『varioPRINT iX』シリーズ

イメージングシステム (カメラ)

- 撮影機会の減少で市場は大きく落ち込み、今年は大減収
- 『EOS R5』『EOS R6』を発売。高付加価値製品へのシフトを加速
- カメラの役割は、映像の記録・共有からコミュニケーションツールへと広がる

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
カメラ	557	1,226	-54.5%	3,053	4,668	-34.6%
インクジェット	779	684	+13.9%	2,973	2,881	+3.2%
その他	81	137	-41.6%	413	525	-21.3%
売上高計	1,417	2,047	-30.8%	6,439	8,074	-20.3%
営業利益	8	127	-93.9%	161	482	-66.6%
%	0.5%	6.2%		2.5%	6.0%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

■ 台数伸び率 (単位:万台)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
カメラ	-53.0%	-32.8%
インクジェット	+17.3%	+5.5%
合計	-28.7%	-18.3%

	2020年2Q実績		2020年見通し	
	台数	伸び率	台数	伸び率
レンズ交換式	50	-54%	250	-40%
コンパクト	26	-62%	140	-46%



フルサイズミラーレス
『EOS R5』 『EOS R6』

イメージングシステム（インクジェット）

- 2Qは在宅勤務・在宅学習が拡大し、先進国を中心に売上が伸長
- 家庭でのプリントボリューム増加に後押しされ、年間で対前年増収

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
カメラ	557	1,226	-54.5%	3,053	4,668	-34.6%
インクジェット	779	684	+13.9%	2,973	2,881	+3.2%
その他	81	137	-41.6%	413	525	-21.3%
売上高計	1,417	2,047	-30.8%	6,439	8,074	-20.3%
営業利益	8	127	-93.9%	161	482	-66.6%
%	0.5%	6.2%		2.5%	6.0%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

■ 台数伸び率

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
カメラ	-53.0%	-32.8%
インクジェット	+17.3%	+5.5%
合計	-28.7%	-18.3%

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
インクジェット	+9%	-1%



エントリーモデル

『 PIXUS TS3330 』

メディカルシステム

- 2Qは徹底した経費コントロールで増益を確保
- 下期の回復需要を取り込み、年間で増収増益を目指す

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
売上高計	1,019	1,051	-3.1%	4,414	4,385	+0.7%
営業利益	59	34	+75.5%	268	267	+0.2%
%	5.8%	3.2%		6.1%	6.1%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
合計	-0.5%	+2.8%



CT
『Aquilion Start』



MRI
『Vantage Oriant』

産業機器その他 (露光装置)

- 半導体露光装置はメモリ向け需要を捉えて、販売台数を伸ばす
- FPD露光装置は渡航制限の影響を受け、前年より台数減少

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
露光装置	281	454	-38.1%	1,514	1,572	-3.7%
その他	1,112	1,341	-17.1%	5,029	5,312	-5.3%
売上高計	1,393	1,795	-22.4%	6,543	6,884	-5.0%
営業利益	-24	95	-	4	194	-97.9%
%	-1.7%	5.3%		0.1%	2.8%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
露光装置	-38.4%	-3.6%
その他	-16.2%	-4.3%
合計	-21.8%	-4.1%

■ 露光装置台数 (単位：台)

	2020年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 見通し	2019年 実績
半導体	31	21	131	84
FPD	4	15	35	50



半導体露光装置
『FPA-8000iW』

産業機器その他 (その他)

- 有機EL蒸着装置は設置作業を進め、年間でも増収を目指す
- ネットワークカメラはソリューション強化により、中長期的に成長を継続

(億円)

	2Q			年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年
露光装置	281	454	-38.1%	1,514	1,572	-3.7%
その他	1,112	1,341	-17.1%	5,029	5,312	-5.3%
売上高計	1,393	1,795	-22.4%	6,543	6,884	-5.0%
営業利益	-24	95	-	4	194	-97.9%
%	-1.7%	5.3%		0.1%	2.8%	

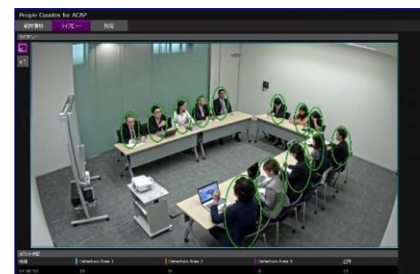
※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 2Q実績	2020年 見通し
露光装置	-38.4%	-3.6%
その他	-16.2%	-4.3%
合計	-21.8%	-4.1%



有機EL蒸着装置



映像解析ソリューション
『オフィス密集アラートソリューション』

在庫の状況

- イメージングは、カメラの生産調整により、在庫金額が減少
- 産業機器その他は、渡航制限による設置の遅延で増加

(金額：億円)

		2019年				2020年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
オフィス	金額	2,155	2,061	2,013	1,919	1,949	1,916
	日数	43	43	42	40	42	50
イメージングシステム	金額	1,562	1,516	1,569	1,279	1,301	1,133
	日数	62	73	73	55	61	70
メディカルシステム	金額	938	930	923	975	975	1,001
	日数	75	79	77	79	84	91
産業機器その他	金額	1,854	1,804	1,838	1,675	1,781	1,987
	日数	105	112	114	102	112	141
合計	金額	6,509	6,311	6,343	5,848	6,006	6,037
	日数	62	65	65	59	63	76

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

キャッシュフロー

- 前例のない経済悪化により、フリーキャッシュフローが大きく減少
- 成長投資に十分な手元資金確保のため、中間配当は40円

(億円)	2020年 最新見通し	2019年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	1,820	3,585
投資活動によるキャッシュフロー	-2,350	-2,286
フリーキャッシュフロー	-530	1,299
財務活動によるキャッシュフロー	499	-2,326
為替変動影響	-97	-51
現預金の純増減額	-128	-1,078
現預金の期末残高	4,000	4,128
手元回転月数 (※)	1.5	1.4
設備投資	1,600	1,781
償却費	2,000	2,373

(※) 2020年最新見通しおよび2019年実績は下期売上高で算出

サステナビリティへの取り組み

新型コロナウイルスへの対応について

キヤノンは企業理念「共生」のもと、グループ各社が新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるほか、世界各地でその地域に根ざした支援やサービスを積極的に提供しております



イギリス



移動可能なコンテナに搭載された
X線CT



スペイン



教育支援



オランダ



人口呼吸器の生産支援



イタリア



キヤノン製品の寄贈



インド



食料品・衛生用品寄付



タイ



食料支援



フィリピン



マスクの寄付



日本



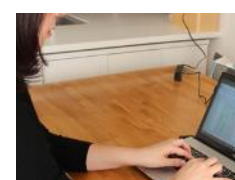
COVID-19と
戦う知財宣言 ※



新型コロナウイルスの迅速遺伝子
検出システムの開発



ファン付きバイザー開発



テレワークの支援

※COVID-19まん延終結を目的とした開発・製造行為に対し、
保有する知的財産権を行使しないことを宣言



アメリカ



カメラ用ソフトウェアの公開



マスクの寄付



メキシコ



医療従事者のID撮影と印刷

共生の実現を目指し、各国が直面する社会課題の解決に貢献

參考資料

■ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

		2020年		2019年	
		2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
複合機					
円貨	ハード	-40%	-22%	-8%	-7%
	ノンハード	-40%	-20%	-6%	-5%
LC	ハード	-39%	-20%	-6%	-4%
	ノンハード	-39%	-18%	-4%	-2%
LP					
円貨	ハード	-31%	-21%	-3%	-5%
	ノンハード	-26%	-21%	-23%	-15%
LC	ハード	-29%	-20%	-3%	-3%
	ノンハード	-25%	-20%	-21%	-13%
インクジェット					
円貨	ハード	+14%	+1%	-8%	-9%
	ノンハード	+14%	+4%	-8%	-10%
LC	ハード	+18%	+3%	-6%	-7%
	ノンハード	+17%	+6%	-6%	-8%

■ カラー比率

		2020年		2019年	
		2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
複合機	売上高	59%	60%	59%	59%
	台数	60%	58%	59%	59%
LP	売上高	52%	52%	52%	52%
	台数	23%	21%	20%	20%

■ 複合機 モノクロ/カラー別 対前年売上伸び率

		2020年		2019年	
		2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
円貨	モノクロ	-40%	-22%	-6%	-6%
	カラー	-41%	-20%	-7%	-5%
LC	モノクロ	-38%	-21%	-5%	-4%
	カラー	-39%	-18%	-5%	-2%

■ レンズ交換式カメラ比率

	2020年		2019年	
	2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
金額ベース	86%	86%	85%	85%
台数ベース	66%	64%	61%	62%

※金額ベースには交換レンズも含む

■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

	2020年		2019年	
	2Q 実績	年間 見通し	2Q 実績	年間 実績
KrF	4	27	8	22
i線	27	104	13	62
合計	31	131	21	84